

# 民進・長島氏 離党へ

## 結党後初 共産との共闘に不満



長島昭久氏

長島氏は7日、自身のツイッターに「価値観の大きく異なる共産党との共闘路線は譲れぬ一線を越える。

との連携も模索するとみられる。

民進党の長島昭久・元防衛副大臣（衆院比例東京、当選5回）は7日、離党する意向を固めた。長島氏は共産党との共闘路線に不満を募らせており、10日にも野田幹事長と会談し、離党届を提出する。民進党は結党1年で初めて国会議員の離党者を出すことになる。

国民の理解も得られない」と書き込んだ。比例選出議員が選挙で戦った政党へ移ることを禁じた国会法の規定で自民党などには参加できず、当面は無所属で活動する方針だ。

長島氏は石原伸晃衆院議員（現経済再生相）の秘書などを経て、2003年衆院選で初当選。外交・安全保障の論客と知られ、野田内閣では首相補佐官や防衛副大臣を歴任した。昨年9月の党代表選では、共産党との共闘路線の見直しを掲

今後、小池百合子東京都知事が事実上率いる地域政党「都民ファーストの会」

げて出馬を模索したが、最終的に同じ保守系の前原誠司・元外相を推薦した。